



オーシャニアクルーズの年末年始
クルーズでクリスマスや正月を船上で

カリブ海から南太平洋まで、祝祭に彩られた華やかな季節の魔法と発見の喜びを
分かち合う40以上の魅惑的クルーズ



東京 2025年5月23日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)から、2025年-2026年および2026年-2027年にかけての年末年始を祝うクルーズの紹介です。豪華な食事からきらびやかなエンターテインメント、魅力的な寄港地訪問などがぎっしり詰まった魔法のような休暇クルーズが目白押しです。

今年7月に就航する新造船「オーシャニア アリユーラ」によるものを含む40以上のクルーズで、南太平洋の島めぐり、南アフリカの壮大な海岸線でのクルージング、南米の活気あふれる大晦日体験など、世界中の寄港地でクリスマスや年始のワクワク感に存分に浸りることができます。

オーシャニアクルーズの豪華小型客船で過ごす年末年始は、伝統的な祝祭が海上のエレガンス溢れる特別な日に生まれ変わるもので、日常を超えた何かを求める旅としてはまさに完璧です。搭乗時はクリスマスキャロルに迎えられます。クリスマスイブとクリスマス当日は、夜のエンターテインメントパフォーマンスが祝賀ムードに華を添えます。大晦日にはシャンパンでの乾杯と、賑やかなカウントダウンが行われます。ハヌカ期間中は、印象的でエレガントなメノラ(燭台)に毎晩一つずつ火が灯され、優雅で洗練された伝統に敬意が払われます。



オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギューは、「年末年始の休暇クルーズは、世界のどこを航海していても、エレガントでラグジュアリーな雰囲気の中で楽しい季節の魔法をお届けできるよう、細心の注意を払って作られています。オーシャニアクルーズならではの心のこもった船内サービスやエレガントな船内の雰囲気とともに、華やかな装飾やホリデーエンターテイメント、豪華なお食事など、お客様に愛される伝統を尊重した祝賀行事をお楽しみいただき、真に思い出に残る洋上の旅を演出します」と語っています。

7 泊から 197 泊まで、オーシャニアクルーズのホリデークルーズは、陽光降り注ぐ島々への逃避行から大陸を横断する壮大な旅まで、あらゆるスケジュールや冒険心に応える多彩な取り揃え。カリブ海を巡る新年 1 週間クルーズ、またはアメリカ大陸を横断する 77 泊の壮大な探検などから選べます。南アフリカのドラマチックな海岸をクルージングしたり、東南アジアやインド洋の豊かな文化に触れたり、フランス領ポリネシアのターコイズブルーのラグーンで日光浴をしたりなど、楽しみ方はさまざまに。

2025 年-2026 年、2026 年-2027 年の年末年始クルーズでは、オーシャニアクルーズだけの特別な価値を体験できる忘れられない祝祭の日々が約束されます。

2025-2026 年末年始クルーズのハイライト

[Indian Ocean Opus](#): 2025 年 12 月 2 日発、オーシャニア シレーナで行くケープタウンからシンガポールまでの 24 泊。ケープタウンのドラマチックな海岸線からシンガポールの賑やかな街並みに至る、インド洋で最も魅力的な港を巡る旅。マレーシアとタイの豊かな文化を体験し、モルディブとモーリシャスの静けさに浸り、スリランカ、レユニオン島、モザンビークの多様な風景を探索。

[South Pacific Archipelagos](#): 2025 年 12 月 10 日発、オーシャニア リビエラで行くシドニーからパペーテまでの 19 泊。オーシャニア リビエラ初のオーストラリア&ニュージーランドシーズンのハイライトとなるこのクルーズは、シドニーから南太平洋の中心部へと航行します。ニューカレドニア、フィジー、トンガ、サモアの活気ある文化を探索した後は、クリスマスのボラボラ島とモーレア島のターコイズブルーのラグーンを楽しみ、最後は太陽が降り注ぐタヒチに至ります。

[Outrigger's Route to Bali](#): 2025 年 12 月 17 日発、オーシャニア レガッタで行くパペーテからバリまでの 24 泊。トロピカルな海域に行くクルーズは、フランス領ポリネシア、フィジー、ソロモン諸島の緑豊かな島々を巡った後、オーストラリアのエキゾチックなトップエンドとインドネシア群島を訪れます。太陽が降り注ぐビーチ、鮮やかなサンゴ礁、豊かな島々の文化など、暖かな祝祭シーズンの至福のひとつを満喫するクルーズです。



[Yachting Treasures](#): 2025 年 12 月 19 日発、オーシャニア インシグニアで行くマイアミ発着の 10 泊。訪れるのはサンファン、バステール、セントジョンズ、フィリップスバーグ、シャーロットアマリー。南国に船首をむけて、太陽が降り注ぐカリブ海への逃避行です。東カリブ海の活気ある島の文化、黄金色のビーチ、透き通った海を満喫したあとは、のんびりと終日航海で船上の豪華なくつろぎに埋もれながら祝祭体験を満喫できます。

[Antarctic Triumph](#): 2025 年 12 月 21 日発、オーシャニア マリーナで行くサンティアゴ・デ・チリからブエノスアイレスまでの 20 泊。カラフルなプエルトモンテからサンラファエル湖の氷のような静けさまで、雄大なチリのフィヨルドを航行し、プンタアレナスやウシュアイアの活気に満ちた文化に触れます。旅の締めくくりはタンゴ発祥の地ブエノスアイレス。

[Holiday Havens](#): 2025 年 12 月 21 日発、オーシャニア アリユーラで行くマイアミ発着の 14 泊。保有船の中でも最新船の初就航クルーズとしてのカリブ海への旅は一生の思い出になるはず。マイアミからの往復の旅で訪れるのは、アルバ、キュラソー、ボネール、グレナダ、バルバドス、セントビンセント、ドミニカ、アンティグア、セントマーチンなど、カリブ海の賑やかな港や太陽が降り注ぐ島々。

2025-2026 年末年始グランドボヤージュ

[Iberian & Island Dreams](#): 2025 年 12 月 2 日発、オーシャニア ノーティカで行くバルセロナからマイアミまでの 25 泊。スペイン、ジブラルタル、アゾレス諸島を経てカリブ海へ。ヨーロッパの魅力、島の美しさ、そしてリラックスできる海上で過ごす日々を組み合わせた大西洋横断クルーズです。

[Spanning the Americas](#): 2025 年 12 月 20 日発、オーシャニア ビスタで行くロサンゼルスからサンディエゴまでの 77 泊。ロサンゼルスから始まる長期クルーズは、カボ・サン・ルucas、プエルトバジャルタ、アカプルコなどの港を含むメキシコと中央アメリカの太平洋岸を南下。その後、パナマ運河を通り、セントバーツ、ドミニカ、バルバドスといったカリブ海の島々を巡ります。デビルズ島や、リオデジャネイロでの 2 泊など、ブラジルの複数の港を訪れるのも見どころ。

2026-2027 年末年始クルーズのハイライト

[Australasian Allure](#): 2026 年 12 月 15 日発、オーシャニア リビエラで行くシドニーからパースまでの 23 泊。オーストラリア沿岸の美とインドネシア群島の豊かな文化が融合したクルーズ。訪れるのはウィットサンデー島、ケアンズ、コモド島、バリ島、ワインガブなど。



[Antilles to Andes](#): 2026 年 12 月 19 日発、オーシャニア インシグニアで行くマイアミからリマまでの 15 泊。ゆったりとした島と興味が尽きない南米の魅力が合わさったクルーズ。キュラソー、アルバ、コロンビアに立ち寄った後、パナマ運河を昼間に通過し、エクアドルとペルー北部に。様々な魅力を秘めた海岸線に沿って進む、リラックスしながらも文化的に豊かなクルーズです。

[Legends of Jade](#): 2026 年 12 月 21 日発、オーシャニア ノーティカで行く香港からシンガポールまでの 15 泊。ハロン湾のドラマチックな石灰岩の風景、フィリピンの黄金色のビーチ、文化的宝庫のフエ、ニャチャン、コタキナバルなど、東南アジアを満喫するにはまさに理想的なクルーズです。活気ある都市、静かな海岸線、そして海上でのくつろぎの時間など、発見とくつろぎがバランスよく取り入れられています。

2026-2027 年末年始グランドボヤージュ

[Ramblas to Renaissance](#): 2026 年 12 月 9 日発、オーシャニア シレーナで行くバルセロナからローマまで 26 泊。スペイン、モロッコ、カナリア諸島、フランスとイタリアのリビエラなど、さまざまな港を巡るこのクルーズは、まさに文化、料理、風景の豊かなタペストリーと言えるもの。クライマックスのローマに至るまでのハイライトは、カサブランカ、アガディール、アレシフェ、リスボン、セビリア、マラガ、パルマ・デ・マヨルカ、トゥーロン、チンクエテッレなど。

[Corals & Kiwi Coasts](#): 2026 年 12 月 15 日発、オーシャニア リビエラで行くシドニーからオークランドまでの 40 泊。オーストラリアの東海岸と西海岸、興味が尽きないインドネシアの島々、そしてニュージーランドの風光明媚な海岸を巡る多彩なコース。バリ、コモド、パース、バッセルトン、ネーピア、ピクトンに寄港するこの旅程では、文化的発見、美しい自然、そして船上での生活を楽しむ十分な時間が組み合わさったユニークな旅を楽しめます。

[その他の年末年始クルーズはこちらから](#)

オーシャニアクルーズの「ユア・ワールド・インクルーデッド」には、美食スペシャリティレストランや客室内ダイニング、ジュース、スムージー、グルメアイスクリームに加え、無制限 WiFi、ランドリーサービス、フィットネスクラスなど、嗜好を凝らした様々な無料サービスが含まれます。洋上でのひとときをより充実したものにするためにデザインされた「ユア・ワールド・インクルーデッド」は、オーシャニアクルーズに期待されるラグジュアリーなクルーズ体験のさらに上に行く、卓越の価値を約束するものです。

オーシャニアクルーズの豪華小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> で。





オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の美食と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。2027 年と 2028 年または 2029 年^[1]の引き渡し予定で 2 隻の船を発注済み。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

[1] オーシャニアクルーズ 2 隻目の引渡しは、契約上は 2028 年第 4 四半期に予定されていますが、2029 年に延期される可能性もあります。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア